

1

豊かな自然で、のびのび遊べる 都市公園223カ所＋市民の森3カ所

住民1人当たりの都市公園面積が近隣都市部と比べて2～4倍と充実。アスレチックや遊具の整った緑豊かな公園や、多くの昆虫や野鳥に出合える市民の森もあり、利用するたびに穏やかな家族時間を約束します。



我孫子市
約11.4㎡

住民1人当たりの
「都市公園面積」

東京23区
約2.9㎡

首都圏
約6.7㎡

千葉県
約7㎡

柏市
約5.9㎡

流山市
約5.1㎡

松戸市
約3.4㎡

※千葉県市町村別一人当たり都市公園面積(令和2年3/31現在) ※令和3年東京都公園調書 ※国土交通省「令和3年首都圏白書」第2章第5節環境との共生



5

座って通えるから、時間を有効活用 東京駅まで約40分

上野東京ラインを利用すれば東京駅まで乗り換えなしで約40分。グリーン車なら混雑とは無縁の快適さです。東京メトロ千代田線の始発駅でもあるため、座って大手町や表参道まで通勤・通学できます。

将来的には、「品川～リニア中央新幹線への接続」や「羽田空港へのダイレクトアクセス」も!

※我孫子駅を月曜朝7:00出発で乗換回数が少なく、最短で到着する時間(乗り換え時間なども含む。新幹線や有料特急は除く。2024年8/19時点「Yahoo! 乗り換え案内」による)



2

子育てしやすい街として人気 東京圏住宅地上昇率が1位、2位

2023年9月に公表された基準地価調査で、東京圏(※)の住宅地における地価上昇率1位、2位を我孫子が独占。市内全体の平均変動率は対前年比で6.7%増と大きく上昇しました。

※東京、千葉、神奈川、埼玉、茨城各都県の一部

基準地別の上昇率順位

- 1位 我孫子4丁目(18.6%)
- 2位 並木8丁目(18.3%)

※カッコ内の数字は対前年変動率

3

20代、30代の移住者が増加中 9年連続で転入超過

2016年から9年連続で転入者が転出者を上回る人口の社会増を継続。特に20代、30代を中心に、都内・県内からの移住者が増加中です。

過去5年間の転入超過した人数

2020年	+113人
2021年	+513人
2022年	+564人
2023年	+1221人
2024年	+1117人

4

共働きにうれしい 39年連続、待機児童0

我孫子市は1986年から、保育園の待機児童が39年連続でゼロを達成。市内13の全小学校に設置されている学童保育でも待機児童ゼロを維持しているのて、「小1の壁」も問題なしです。



成田空港の機能拡充へ

成田空港は、2028年度末の運用を目指して、新たに3本目の滑走路が作られる他、新ターミナルや鉄道の新駅を設置する構想も示されるなど、日本の空の玄関口として、大幅な機能拡充を目指した整備計画が進行中です。

“ゆとり”を暮らしのエネルギーに、家族の笑顔が生まれる 住み替えについて、星野市長が教えてくださいました



星野順一郎 市長

我孫子の自宅に戻ると、時間の流れがゆったり感じられ、何だかほっとする、と言う声を良く聴きます。紙面で紹介したご家族の素敵な笑顔の理由を紐解くと、「ゆとり」というキーワードが見えてきます。「都心への通勤時間は以前より長くなったのに、座って通勤でき、ゆとりを有効活用」都心より部屋が広く、家賃も抑えられ、暮らしにゆとりが生まれた」「野鳥のさえずり

り心地いい、ゆとりの暮らし方」、などなど。「ゆとり」は、暮らしにエネルギーをチャージして、生活をイキイキさせると感じます。都心から一番近い天然湖沼「手賀沼」の畔の本市は、かつて志賀直哉ら文豪が暮らし名作を編んだ「物語の生まれるまち」です。家族の物語の大切な1ページを、文化薫る「ゆとり」生まれるこの街で始めませんか。



〈発行〉2025年3月
〈発行者〉我孫子市
企画総務部 秘書広報課
あびこの魅力発信室
☎04-7185-2493
〈企画・制作〉
サンケイリビング新聞社